

# SAGA 2024

国スポ・全障スポ  
新しい大会へ。  
すべての人に、スポーツのチカラを。

● 問合せ スポーツ課国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会推進室 (☎03187)

## SAGA 2024 について

令和6年(2024年)、国体の愛称で親しまれてきた国民体育大会は、『国民スポーツ大会』に名称が変わります。そして、はじまりの大会となる第78回国民スポーツ大会・第23回全国障害者スポーツ大会が、佐賀県において開催されます。佐賀県では、昭和51年の若楠国体以来、実に48年ぶりの開催となります。

## 愛称

SAGA2024 (さがにーまるにーよん)

## メインメッセージ

新しい大会へ。すべての人に、スポーツのチカラを。

## 開催日程

### ▶国民スポーツ大会

本会期 2024年10月5日(土)～10月15日(火)

会期前1回目 2024年9月5日(木)～9月17日(火)

会期前2回目 2024年9月21日(土)～10月1日(火)

### ▶全国障害者スポーツ大会 2024年10月26日(土)～10月28日(月)

## 国民スポーツ大会

国民体育大会（国民スポーツ大会）は、毎年都道府県の持ち回りで開催される国内最大のスポーツの祭典で、昭和21年に京都から始まった大会です。

広く国民の間にスポーツを普及し、スポーツ精神を高揚して国民の健康増進と体力の向上を図り、地方スポーツの振興と地方文化の発展に寄与するとともに、国民生活を明るく豊かにしようとすることを目的に開催されています。

正式競技は、競技得点の合計を競う都道府県対抗形式で行われます。男女総合優勝に授与される『天皇杯』と女子総合優勝に授与される『皇后杯』をかけた熱戦が繰り広げられます。

## 全国障害者スポーツ大会

昭和40年から身体に障害のある人々を対象に行われてきた『全国身体障害者スポーツ大会』と、平成4年から知的に障害のある人々を対象に行われてきた『全国的障害者スポーツ大会』を統合した大

会として、平成13年から国民体育大会終了後に、国民体育大会と同じ開催地で実施されています。

大会は、障害のある選手が競技などを通して、スポーツの楽しさを体験するとともに、多くの人々が障害に対する理解を深め、障害のある人の社会参加を推進することを目的に開催されています。

## 昭和51年若楠国体

昭和51年（1976年）、佐賀県初の国体となる第31回国民体育大会が開催されました。テーマを『若楠国体』と名付け、『さわやかに・すこやかに・おおらかに』のスローガンを掲げ、佐賀県らしい大会となりました。

競技は、男女総合優勝を果たし、天皇杯を獲得しました。



【提供】佐賀県広報広聴課

伊万里市では、軟式野球競技（成年男子・少年男子）とホッケー競技（成年男子・成年女子・少年男子・少年女子）の2競技が行われました。軟式野球競技の少年男子は、見事優勝し、ホッケー競技は、総合優勝を果たしました。



軟式野球競技



ホッケー競技

『第31回国民体育大会報告書（佐賀県提供）』

## ◆軟式野球競技・少年男子の優勝投手に聞きました



【本人提供】

少年 佐賀対北海道 力投する弘川貴紀選手（伊万里高）

## ふるさとへの愛着 『運』と『縁』と『恩』

小学校5年生の時に、山代東小学校の少年野球チームが創部され、野球を始めた弘川貴紀さん（山代町久原二区）。伊万里高校の1年生だった

弘川さんは、軟式野球競技・少年男子に出場し、昭和51年10月25日から28日の決勝戦まで、4日間投げ切って優勝投手となりました。

当時のことを弘川さんに聞くと、「試合は神がかっていて、みんなの力が押し上げてくれた。スポーツの力はすごい。皆さんに感謝しています」と答えてくれました。

決勝戦は、前日の雨のため会場を伊万里高校から国見中学校グラウンドに急きよ変

更。地元の人たちが総出で、前日の雨が残るグラウンドの整備をやってくれたそうです。また、特設された観客席には、約1万人が集まりました。

「伊万里の地には野球をやるベースがあった。そんな伊万里で育ったことは誇り。若楠国体でふるさとに愛着を持ち、2回目の国体では支える立場で力になりたい」とSAGA2024への抱負を語ってくれました。



弘川 貴紀さん

## 伊万里市で開催される競技

### ◆国民スポーツ大会（正式競技）

#### オープンウォータースイミング

- 種別 男子、女子
- 場所 伊万里人工海浜公園（イマリンビーチ）
- 開催日 2024年9月11日（水） 1日間

川や湖・海・水路など自然の水域で規程のコースを周回し、合計5kmのコースを泳ぐ競技で、泳ぐマラソンとも言われています。イマリンビーチの沖合に1周1kmの特設コースを設置して実施します。

選手は各都道府県から男子・女子各1人が参加し、監督は、各都道府県1人。



#### ビーチバレーボール競技

- 種別 少年男子、少年女子
- 場所 伊万里人工海浜公園（イマリンビーチ）
- 開催日 2024年9月14日（土）～17日（火）4日間

1チーム2人で、砂浜に設置されたコートで対戦するバレーボール競技。室内より一回り小さい16m×8mのコートを用いて、1セット21点先取（3セット目は15点先取）する3セットマッチで行われます。

少年男子・少年女子ともに、監督1人、選手2人の計3人。開催県のチームと各ブロック大会を勝ち抜いた24チームが参加します。



#### ホッケー競技

- 種別 成年男子、成年女子、少年男子、少年女子
- 場所 国見台球技場、伊万里実業高等学校商業キャンパス運動場
- 開催日 2024年10月5日（土）～9日（水）5日間

1チーム11人（うち1人はゴールキーパー）で競技し、登録選手であれば時間内に何回でも交代することができます。L字型のスティックを片面だけ使用し、ドリブルやパスでボールをつなぎ、ゴールを狙います。

試合時間は、15分間の4クォーター制（60分間）で行われます。

成年男子・成年女子・少年男子・少年女子ともに選手13人と監督1人で構成。開催県のチームと各ブロック大会を勝ち抜いた10チームが参加します。



#### 軟式野球競技

- 種別 成年男子
- 場所 国見台野球場
- 開催日 2024年10月11日（金）～14日（月）※伊万里市では、11日（金）・12日（土）・14日（月）の3日間

ゴム製のボールを使用する野球競技で、硬式野球と同じルールが用いられます。成年男子は、トーナメント方式で1試合9イニングまで行われます。

チームは選手15人と監督1人で構成。開催県のチームと各ブロック大会を勝ち抜いた32チームが参加します。

今回は、伊万里市のほか、唐津市、武雄市、鹿島市、嬉野市、有田町の6市町の共同開催です。メイン球場は、唐津市の球場ですが、国見台野球場においては、最終日に3位・4位決定戦が予定されています。



### ◆全国障害者スポーツ大会（正式競技）

#### フライングディスク

- 種別 身体、知的
- 場所 国見台陸上競技場
- 開催日 2024年10月26日（土）～28日（月）3日間

障害の程度に関わらず、すべての障害者が同じ条件で競技する唯一の競技で、プラスチック製の円盤（ディスク）を投げ、正確さを競う『アキュラシー』と、投げた距離を競う『ディスタンス』の2種目があります。





## 現在の取り組み

### ◆施設整備の状況

#### ▽ホッケー競技会場

会場となる国見台球技場と伊万里実業高等学校商業キャンパス運動場は、国スポ開催に向けて、ホッケー競技ができる人工芝の競技会場にするための工事を行っています。改修工事は3月末までに完了する予定です。

#### ▽軟式野球競技会場

会場となる国見台野球場は、ラバーフェンスの取り替え工事やスコアボードを電光掲示板に改修する工事などを行っています。

### ◆学校訪問2024

令和3年10月から児童・生徒のスポーツを『する』『観る』『支える』機会などの創出やSAGA2024の認知度・参加意欲の向上などを目的に、県と市が共同で市内の学校を訪問し、出前授業を行う『学校訪問2024』に取り組んでいます。

今年度は、4つの小学校と2つの中学校において実施しています。また、令和4年度までに、市内の小・中学校や義務教育学校のすべてで実施する計画です。



市での『学校訪問2024』は令和3年10月26日の山代中学校からスタート

- ▷『する』  
選手も、選手でない人も参加できる大会へ
- ▷『観る』  
エンターテインメント性の高い大会へ
- ▷『支える』  
みんなで力を合わせ、つくる大会へ



### ◆プロジェクトIDEA 2024

**PROJECT IDEA 2024**  
国体から国スポに変わる今  
みんなで何が出来る？

『スポーツだから出来る』  
2024個のアイデアを募集  
中！

佐賀県では、皆さんからいただいた『スポーツだから出来る』アイデアの実現を通して、前例のない新しい大会をみんなで作るプロジェクトに取り組んでいます。

応募アイデアの中から、実際にに向けて取り組むものを選ぶ審査会を行っています。例えばこんなものが選ばれています。  
▽スポーツ漫画やアニメを活用した企画を！

ホームページ専用フォームより応募してください

プロジェクトについて詳しくは

IDEA 2024



## 国スポ成功に向けて

若楠国体をきっかけに伊万里市でホッケーが始まり、今年で56年目になります。

競技開始から現在に至るまで、ホッケーに携わっていた方々や、市民の皆さんの応援のおかげで、小学生から社会人まで幅広い年代の人が、ホッケーに取り組める環境ができました。

国スポに向けて、ホッケー競技の普及活動はもちろん、ターゲットエイジの育成・強化に努めてきました。総合優勝という目標に向かい、選手・スタッフ一同力を合わせていきたいと思えます。また、ホッケーを通して、市民の皆さんに元気や勇気を届けたいです。



国スポのあとには、東京五輪日本代表の島山麻衣選手のように、世界で活躍する選手を一人でも多く輩出し、伊万里市にさらなるホッケーの輪を広げ、スポーツの楽しさや感動を多くの人に伝えていきたいと思えます。

佐賀県ホッケー協会常任理事  
佐賀県ホッケー競技・成年男子監督  
川原 悠雅さん



↑伊万里ホッケークラブの小・中学生年代のメンバー

ホッケーのまち  
伊万里を  
目指して



**SAGA 2024 923 日前イベント**

**国見台球技場オープニングイベント & ミニホッケー体験**

● 日 時 3月27日(日) 午前9時

※受け付けは午前8時30分～

● 場 所 国見台球技場(雨天時は国見台体育館)

● ゲスト

▷野村 香奈 選手(女子ホッケー東京五輪日本代表)

▷川原 大和 選手(U21元日本代表・伊万里商業高等学校卒)

● 内 容

【球技場オープニングイベント】午前9時

カウントダウンボードお披露目、写真撮影ほか

【ミニホッケー体験会】午前9時40分

ゲスト選手や佐賀県ホッケー協会が指導。最後はミニゲームを行います。

市内の小学校4年生～中学生 60人まで(先着順)

【ふれあいトークショー】午前11時30分

ゲスト選手によるトークショー

オープニングイベント参加者が参加できます。300人まで(雨天時は国見台体育館で200人まで)

● 参加料 無 料

● 申込方法

申込用紙に記入して、スポーツ課または、各コミュニティセンターに提出してください。

● 応募期限 3月15日(火)

● 応募・問合せ スポーツ課国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会推進室(☎23187)

※新型コロナウイルス感染症の感染拡大の状況により、規模の縮小や中止となる場合があります。



野村 香奈 選手



川原 大和 選手

市民の皆さんへ

令和6年(2024年)に佐賀県において、若楠国体以来の48年ぶりに開催となるこの大会は、「国民スポーツ大会」へと名称が変わって初めての大会となります。

その新しい大会の開催に当たって、運営などに最初から携わることは、私にとつて、貴重な経験ができる仕事となります。また、大会に参加し伊万里を訪れていただく方々に、伊万里の良さをPRできる絶好の機会であると思っています。

昨年度は、鹿児島国体が新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響で延期となり、令和5年に開催されることが決まりました。そのため、佐賀県での開催が当初の予定から1年延期になりました。

これから大会開催までの期間は、競技運営や競技団体との調整、おもてなし、さらには新型コロナウイルス感染症対策など、さまざまな準備をしていきますが、1年間の延期で準備期間に余裕ができたこと前向きに捉えています。

この新しい大会は、国スポ・全障スポに選手として出場す

る人、選手やチームを応援する人、大会をボランティアで支える人など、すべての人がさまざまな形で関わる大会を目指し、取り組んでいます。『SAGA2024』を通して、すべての人にスポーツの力を届ける大会になるように、市民の皆さんと一緒に準備を進めていきたいと思っています。

スポーツ課  
国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会推進室  
係長 貞方 聡郁

